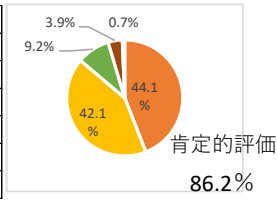


1 地域愛（郷土愛）に関わる質問項目

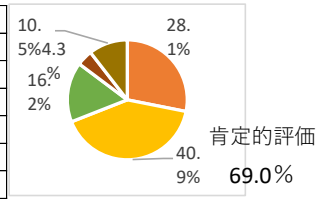
【保護者】地域の特徴や文化に触れ、地域で大切にしている行事に参加したり、楽しみにしたりしている。

	人数	割合
あてはまる	67	44.1%
ややあてはまる	64	42.1%
あまりあてはまらない	14	9.2%
あてはまらない	6	3.9%
わからない	1	0.7%
計	152	100%



【児童】あなたは地域（新宿や百人町）のよさやとくちょうを分かっている。

	人数	割合
あてはまる	99	28.1%
ややあてはまる	144	40.9%
あまりあてはまらない	57	16.2%
あてはまらない	15	4.3%
わからない	37	10.5%
計	352	100%



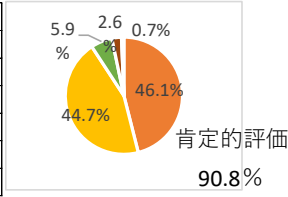
成果：昨年度に比べて地域の方々が、学校の学習活動、行事等に関わったり、児童が取り組んでいることを知ったりする機会が増えたことで評価が上がった。

課題：アンケートの文言が具体的ではなかったため、「わからない」との回答が多かった。今後、子どもたちに地域の関わる行事が地域の良さだと伝えていく必要がある。

2 基礎的言語能力に関わる質問項目

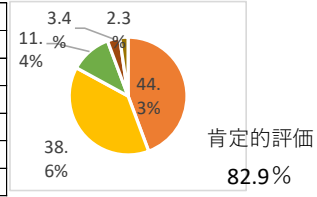
【保護者】学年に応じた表現をつかって、話したり書いたりして自分の思いや考えを伝えている。

	人数	割合
あてはまる	70	46.1%
ややあてはまる	68	44.7%
あまりあてはまらない	9	5.9%
あてはまらない	4	2.6%
わからない	1	0.7%
計	152	100%



【児童】あなたは地域（新宿や百人町）のよさやとくちょうを分かっている。

	人数	割合
あてはまる	156	44.3%
ややあてはまる	136	38.6%
あまりあてはまらない	40	11.4%
あてはまらない	12	3.4%
わからない	8	2.3%
計	352	100%



成果：今年度の校内研究の言葉を大切にしている指導をどの学年も行ったことや昨年度に引き続き、辞書の活用やノート作文、日記指導の効果ができていると考えられる。

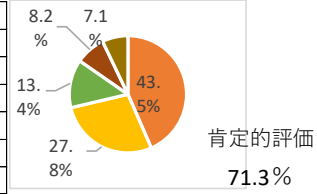
成果：自分の思いを伝えることに自信をもって取り組む機会を増やしたことで、肯定的な児童が増えている。
課題：否定的な評価が50%以上あることから、自分の思いを表現すること自体に苦手意識を持っている児童もまだ多い。

3 情報活用能力に関する質問項目

【児童】

- (低) 写真をとったり、先生に写真を送ったりすることができる。
- (中) タブレット端末で文字を入力したり、情報を検索したりすることができる。
- (高) アプリを使って情報や考えを共有し、交流し合することができる。

	人数	割合
あてはまる	153	43.5%
ややあてはまる	98	27.8%
あまりあてはまらない	47	13.4%
あてはまらない	29	8.2%
わからない	25	7.1%
計	352	100%

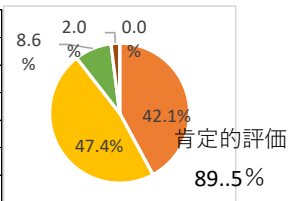


課題：学年や学級によってタブレットの使用状況に差があるため、昨年度と比べると、「あてはまる」と回答した児童が20%近くも減った。その分、否定的評価の回答率が上がっている。

4 粘り強さに関する質問項目

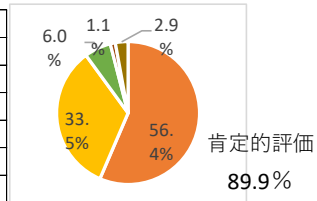
【保護者】学習や行事に意欲をもって取り組み、最後まで粘り強く取り組んでいる。

	人数	割合
あてはまる	64	42.1%
ややあてはまる	72	47.4%
あまりあてはまらない	13	8.6%
あてはまらない	3	2.0%
わからない	0	0.0%
計	152	100%



【児童】学習や行事にすすんで取り組んだり、最後までやりとげたりすることができる。

	人数	割合
あてはまる	197	56.4%
ややあてはまる	117	33.5%
あまりあてはまらない	21	6.0%
あてはまらない	4	1.1%
わからない	10	2.9%
計	349	100%



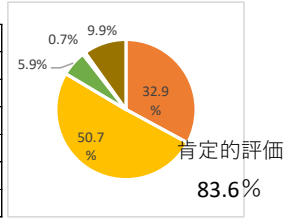
成果：エンジョイ体育デイや音楽会などで目標設定を行った、個人に応じた課題解決を行なったことが評価につながった。

成果：行事や学習に自分からすすんで取り組んだり、やり遂げたりすることが身に付いていることが評価につながった。

5 考える子に関わる質問項目

【保護者】学校は、子どもが場に応じて適切な態度や行動がとれるような機会をつくっていると思う。

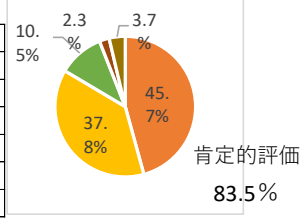
	人数	割合
あてはまる	50	32.9%
ややあてはまる	77	50.7%
あまりあてはまらない	9	5.9%
あてはまらない	1	0.7%
わからない	15	9.9%
計	152	100%



課題：子どもが場に応じて適切な態度や行動がとれるような機会を作っているが、それが伝わっていないのか、身に付いていないのかを今後分析し、改善していく必要がある。

【児童】自分の考えをもったり、考えたりすることが楽しい。（好きだ）

	人数	割合
あてはまる	161	45.7%
ややあてはまる	133	37.8%
あまりあてはまらない	37	10.5%
あてはまらない	8	2.3%
わからない	13	3.7%
計	352	100%

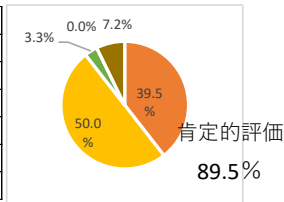


課題：学習や生活の中で、自分の考えをもったり、考えたりすることが楽しめるような機会を増やしていく必要がある。

6 明るい子に関わる質問項目

【保護者】学校は、子どもが周りの人と仲良くできるような機会をつくっている。

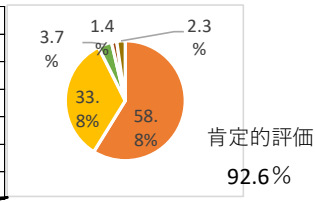
	人数	割合
あてはまる	60	39.5%
ややあてはまる	76	50.0%
あまりあてはまらない	5	3.3%
あてはまらない	0	0.0%
わからない	11	7.2%
計	152	100%



成果：教育活動に携わる全てのスタッフが情報を適切に共有し、対応している結果と考える。

【児童】すすんであいさつをしている。

	人数	割合
あてはまる	207	58.8%
ややあてはまる	119	33.8%
あまりあてはまらない	13	3.7%
あてはまらない	5	1.4%
わからない	8	2.3%
計	352	100%

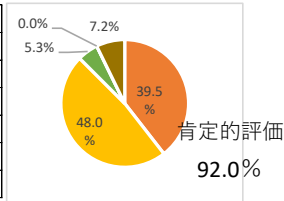


課題：「ややあてはまる」と答えた児童の割合が高いことから、引き続き児童同士の関わり合いを学習や生活の中で重視して指導をしていく必要がある。

7 たくましい子に関わる質問項目

【保護者】学校は、子どもがからだを動かすことが楽しめるような機会をつくっている。

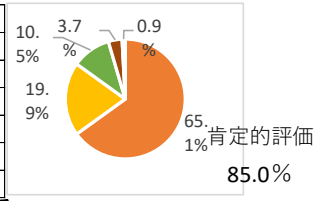
	人数	割合
あてはまる	60	39.5%
ややあてはまる	73	48.0%
あまりあてはまらない	8	5.3%
あてはまらない	0	0.0%
わからない	11	7.2%
計	152	100%



成果：休み時間の外遊びや体育学習の充実、体育集会や休み時間のなわ跳びやマラソンへの取組が評価につながったと考えられる。

【児童】からだを動かすことが好きだ。

	人数	割合
あてはまる	229	65.1%
ややあてはまる	70	19.9%
あまりあてはまらない	37	10.5%
あてはまらない	13	3.7%
わからない	3	0.9%
計	352	100%



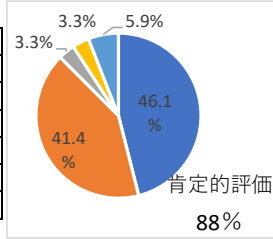
成果：体育の学習や体育集会への取り組みには意欲的な児童が多い。機会がないと、外で元気に体を動かさずにいる児童もいるので、様々な取組で意欲付けをしていく必要がある。

令和5年度 西戸山小学校学校アンケート集計結果（新宿区共通質問項目）

1 いじめ等の問題がある時には、すぐに先生に相談することができる（しよと思う）

【保護者】

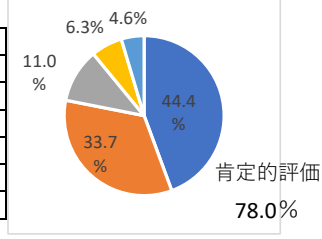
	人数	割合
あてはまる	70	46.1%
ややあてはまる	63	41.4%
あまりあてはまらない	5	3.3%
あてはまらない	5	3.3%
わからない	9	5.9%
計	152	100%



課題：肯定的評価の割合が高いが、そうでないと回答もあるので、より相談しやすいと思ってもらえるように引き続き努めていく。

【児童】

	人数	割合
あてはまる	155	44.3%
ややあてはまる	118	33.7%
あまりあてはまらない	38	10.9%
あてはまらない	23	6.6%
わからない	16	4.6%
計	350	100%

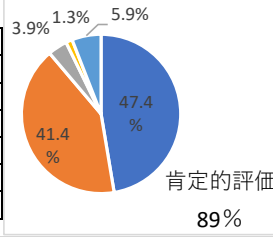


課題：肯定的評価の割合が高いが、そうでないと回答した児童もいるので、児童がより相談しやすいと思える環境作りにも努めていく。

2 先生の授業は分かりやすいと思う。

【保護者】

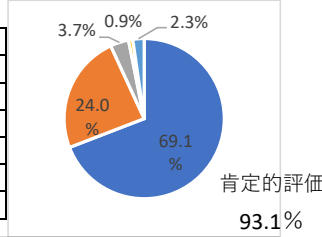
	人数	割合
あてはまる	72	47.4%
ややあてはまる	63	41.4%
あまりあてはまらない	6	3.9%
あてはまらない	2	1.3%
わからない	9	5.9%
計	152	100%



成果：肯定的評価が多く見られる。引き続き児童が分かりやすい授業が行えるように工夫していく。

【児童】

	人数	割合
あてはまる	242	69.1%
ややあてはまる	84	24.0%
あまりあてはまらない	13	3.7%
あてはまらない	3	0.9%
わからない	8	2.3%
計	350	100%

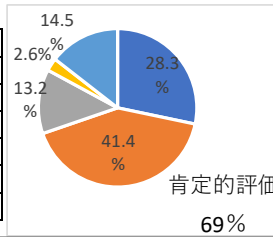


成果：肯定的な回答の割合が高い。あまりあてはまらない、あてはまないと回答した児童や全ての児童に分かりやすい授業が行えるように工夫していく。

3 タブレット端末などを使って、「調べる」「まとめる」「伝え合う」授業をよく行っていると思う。

【保護者】

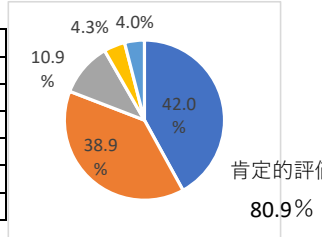
	人数	割合
あてはまる	43	28.3%
ややあてはまる	63	41.4%
あまりあてはまらない	20	13.2%
あてはまらない	4	2.6%
わからない	22	14.5%
計	152	100%



課題：わからないとの回答の割合が大きい。保護者会や学校公開等でタブレットの活用が見えるように工夫していく必要がある。

【児童】

	人数	割合
あてはまる	147	42%
ややあてはまる	136	38.9%
あまりあてはまらない	38	10.9%
あてはまらない	15	4.3%
わからない	14	4.0%
計	350	100%

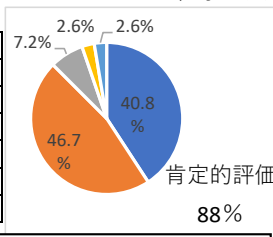


成果：タブレット端末を使った授業をよくできていると思う児童が多い。タブレット端末を使った方が効果的な場合には、今後も活用していく。

4 学校での授業や行事のことなどについて、家の人に自分から話している。

【保護者】

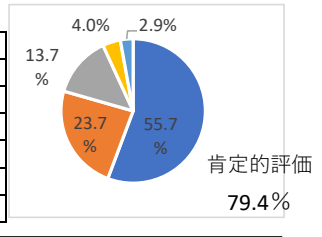
	人数	割合
あてはまる	62	40.8%
ややあてはまる	71	46.7%
あまりあてはまらない	11	7.2%
あてはまらない	4	2.6%
わからない	4	2.6%
計	152	100%



成果：肯定的な回答の割合が高かったため、学校でのことが子どもたちからよく伝わっていることが分かる。

【児童】

	人数	割合
あてはまる	195	55.7%
ややあてはまる	83	23.7%
あまりあてはまらない	48	13.7%
あてはまらない	14	4.0%
わからない	10	2.9%
計	350	100%

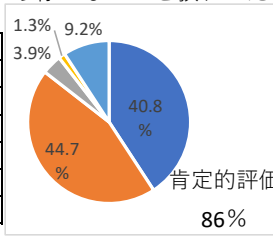


成果：肯定的な回答の割合が高かったため、子どもたちが自分から話したくなるような学習や経験を学校でできていることが分かる。今後も継続していく。

5 学校に関わる地域の人から様々なことを教わったり、一緒に活動したりしたことがある。

【保護者】

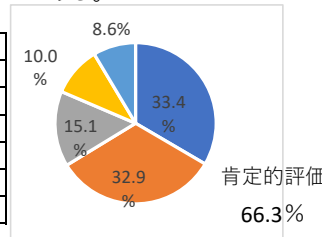
	人数	割合
あてはまる	62	40.8%
ややあてはまる	68	44.7%
あまりあてはまらない	6	3.9%
あてはまらない	2	1.3%
わからない	14	9.2%
計	152	100%



課題：児童アンケートとの差が開いている。地域との活動について良く伝わっている。今後も継続していく。

【児童】

	人数	割合
あてはまる	117	33.4%
ややあてはまる	115	32.9%
あまりあてはまらない	53	15.1%
あてはまらない	35	10.0%
わからない	30	8.6%
計	350	100%



課題：保護者アンケートとの差が開いている。今後、地域に関わる行事について子どもたちの認識を高めさせていく必要がある。